

## 日本救急医学会関東地方会は、心肺停止となった患者さんの調査研究(SOS-KANTO)を実施しています

日本救急医学会関東地方会SOS-KANTO委員会

日本救急医学会関東地方会は、病院外の場所で心肺停止状態となった患者さんの臨床情報を登録する調査研究を行っています。この研究により関東地方における病院外心肺停止の疫学解析が可能となり、本邦のより安全で質の高い救急医療の構築に貢献できること、また患者さんの救命と社会復帰率の向上が期待されます。皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

### 1. 調査研究の目的

この調査研究は、2002年から2003年にも、関東地方の58病院が参加して実施されました。その結果は学術公表され、心肺蘇生法や救急の心臓血管治療の国際的ガイドラインの改訂に反映されました。今回の調査は、この10年間に進歩した救急医療体制や治療の進歩を評価し、さらなる治療成績の向上を目指すものです。この調査研究をSOS-KANTO(エスオーエスカントウ)と称しています。

### 2. 研究方法

- 1) 調査の対象: 日本救急医学会関東地方会SOS-KANTO委員会に調査研究に参加する届出を行い、施設の倫理委員会で調査登録の施行を認められた病院に救急搬送された心肺停止状態の患者さんを対象とします。
- 2) 登録開始の期間: 2012年1月から2013年3月まで。
- 3) 情報登録の期間: 救急隊員が患者さんと接触したときから、1年後までの情報を登録します。
- 4) 調査項目: 患者さんの背景(年齢、性別、身長、体重、心肺停止となった場所など)、救急隊の活動内容(時間経過、救命行為など)、病院での経過(検査、治療内容、退院時の状態など)です。
- 5) 登録方法: 日本救急医学会関東地方会SOS-KANTO委員会が作成した症例記録用紙を使用して登録します。

### 3. プライバシーの保護について

この調査には、患者さんの状態や、治療内容など、匿名化したものを使用するので、すべての個人名は特定できないものとして管理されます。研究成果が学術目的のために公表される場合にも、患者さんの個人情報には厳重に守られます。

### 4. 説明と同意

個々の患者さんご自身への説明とご同意の取得は行いません。

### 5. 予想される利益(効果)および不利益(損失)について

調査研究に参加いただくことで患者さんご自身に直接得られる利益はありません。

また、この調査内容は、日常の診療で行われる患者さんの状態の観察と治療内容の記録のみに限られ、新たな検査や治療の追加がおこなわれることもありません。

また、患者さんご自身の情報の登録に関し、ご辞退いただくことも、異議を申し立ていただくことも可能です。その際には、病院に到着された日から1年の間に、担当の医師もしくは下記事務局にその旨をお伝えください。

調査にご協力いただけない場合に、患者さんご自身が診療上の不利益を受けることはありません。

## 6. この調査研究から生じる知的財産権の帰属について

この調査研究から生じる知的財産権は、日本救急医学会関東地方会に帰属します。

## 7. 患者さんの費用負担および謝礼について

この調査は日本救急医学会関東地方会によって行われるので、患者さんご自身の費用負担はありません。また、この調査研究に参加いただいたことに対する謝礼もありません。

## 8. 実施責任団体と連絡先

日本救急医学会関東地方会

常任幹事長

森村 尚登

担当常任幹事

矢口 有乃

SOS-KANTO委員会・委員長

田原 良雄

連絡先：日本救急医学会関東地方会事務局

〒164-0001

東京都中野区中野2-2-3

TEL：03-3384-8057

FAX：03-3380-8627

## 9. 参加施設（平成25年2月26日現在）

東海大学医学部付属病院

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

江東病院

埼玉医科大学総合医療センター

川崎市立川崎病院

横浜市立市民病院

前橋赤十字病院

順天堂大学医学部附属浦安病院

獨協医科大学越谷病院

東京医科大学八王子医療センター

東京女子医科大学病院

君津中央病院

千葉大学医学部付属病院

済生会宇都宮病院

水戸済生会総合病院

獨協医科大学病院

横浜市立大学附属市民総合医療センター

国立病院機構横浜医療センター

国立病院機構災害医療センター

山梨県立中央病院

駿河台日本大学病院

横浜労災病院

公立昭和病院

日本医科大学多摩永山病院

東京女子医科大学附属八千代医療センター

安房地域医療センター

戸田中央総合病院

日本赤十字社医療センター

聖路加国際病院

昭和大学病院

戸塚共立第1病院	聖マリアンナ医科大学病院
国立病院機構水戸医療センター	東京都立多摩総合医療センター
昭和大学藤が丘病院	群馬大学医学部附属病院
さいたま赤十字病院	東京都立墨東病院
日本医科大学付属病院	慶應義塾大学病院
千葉県救急医療センター	帝京大学医学部附属病院
武蔵野赤十字病院	国立国際医療研究センター
東京警察病院	東京医科歯科大学医学部附属病院
順天堂大学医学部附属練馬病院	日本大学医学部附属板橋病院
東邦大学医療センター大橋病院	済生会横浜市東部病院
日本医科大学武蔵小杉病院	東京労災病院
東邦大学医療センター大森病院	平塚市民病院
横須賀共済病院	済生会横浜市南部病院
日本医科大学千葉北総病院	東京都立小児総合医療センター
国立成育医療研究センター	千葉市立青葉病院
久喜総合病院	成田赤十字病院
松戸市立病院	東京ベイ・浦安市川医療センター
NTT東日本 関東病院	東京都済生会中央病院
太田記念病院	

(2013年07月05日現在、順不同)

## **SOS-KANTO 2012 study 貢献者**

SOS-KANTO 2012 study 参加施設及び症例登録に貢献したメンバーは以下の通りです。  
 関東地区の院外心停止に対して心肺蘇生活動に携わった市民の皆様に感謝します。  
 また、SOS-KANTO 2012 studyの症例集積にご協力いただいたすべての消防機関の皆様に感謝します。  
 そして、病院収容後の治療内容を含めた症例登録にご協力いただいた以下の参加施設の皆様に感謝します。

SOS-KANTO 委員長：櫻井 淳

東海大学医学部附属病院猪口 貞樹・網野 真理・中川 儀英

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院榑井 良裕・吉田 徹

江東病院三浦 邦久

埼玉医科大学総合医療センター堤 晴彦・中田 一之・輿水 健治

川崎市立川崎病院田熊 清継・権守 智

横浜市立市民病院伊巻 尚平・谷口 隼人・大井 康史

前橋赤十字病院中野 実・宮崎 大

順天堂大学医学部附属浦安病院田中 裕・井上 貴昭

獨協医科大学越谷病院池上 敬一・杉木 大輔・石毛 文子

東京医科大学八王子医療センター新井 隆男

東京女子医科大学病院矢口 有乃・諸井 隆一

君津中央病院北村 伸哉・小泉 和子

千葉大学医学部附属病院織田 成人・安部 隆三・橋田 知明・篠崎 広一郎

済生会宇都宮病院小林 健二・宮武 諭・藤井 公一

水戸済生会総合病院須田 高之・遠藤 浩志

獨協医科大学病院小野 一之・菊地 研

横浜市立大学附属市民総合医療センター森村 尚登・高橋 耕平・松本 順・高野 桂子

国立病院機構横浜医療センター古谷 良輔・宮崎 弘志

災害医療センター小井土 雄一・小笠原 智子・若林 翔

山梨県立中央病院岩瀬 史明・小林 辰輔・横内 律子・戸田 和佳

駿河台日本大学病院長尾 建・渡辺 和宏

横浜労災病院兼坂 茂・野上 昭彦

公立昭和病院岡田 保誠・小島 直樹

日本医科大学多摩永山病院畝本 恭子・久野 将宗・二宮 宜文

東京女子医科大学八千代医療センター貞広 智仁・石川 雅健・野間 祥子

安房地域医療センター不動寺 純明・弥永 真之

戸田中央総合病院村岡 麻樹・小林 義輝・大塩 節幸

日本赤十字社医療センター林 宗博

聖路加国際病院石松 伸一

昭和大学病院三宅 康史・神田 潤・福田 賢一郎

医療法人柏堤会 戸塚共立第1病院横川 秀男・初雁 育介

聖マリアンナ医科大学病院箕輪 良行・小山 泰明

独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター杉田 京一・土谷 飛鳥・堤 悠介

東京都立多摩総合医療センター榎山 鉄矢・遠山 莊一郎・中島 美穂

昭和大学藤が丘病院林 宗貴・佐々木 純

群馬大学医学部附属病院大嶋 清宏・萩原 周一・青木 誠

さいたま赤十字病院清田 和也

東京都立墨東病院濱邊 祐一・明石 暁子

日本医科大学付属病院横田 裕行・田上 隆・宮内 雅人

慶應義塾大学病院堀 進悟・林田 敬・鈴木 昌

千葉県救急医療センター稲葉 晋・江藤 敏・小林 繁樹

帝京大学医学部附属病院坂本 哲也・佐々木 勝教

武蔵野赤十字病院原田 尚重・蕪木 友則

国立国際医療研究センター病院木村 昭夫・重田 健太

東京警察病院切田 学・金井 尚之

東京医科歯科大学医学部附属病院大友 康裕・吉川 和秀・白石 淳・世良 俊樹

順天堂大学医学部附属練馬病院杉田 学・野村 智久

日本大学医学部附属板橋病院野田 彰浩・河野 大輔・櫻井 淳

東邦大学医療センター大橋病院櫻井 貴敏・古橋 龍彦

済生会横浜市東部病院北野 光秀・折田 智彦・豊田 幸樹年

日本医科大学武蔵小杉病院松田 潔・遠藤 広史

独立行政法人勤労者健康福祉機構 東京労災病院田中 幸太郎

東邦大学医療センター大森病院吉原 克則・坪田 貴也・伊東 俊秀

平塚市民病院金井 歳雄・葉 季久雄

横須賀共済病院鈴木 淳一

済生会横浜市南部病院豊田 洋

日本医科大学千葉北総病院益子 邦洋・吉富 有哉・林田 和之

東京都立小児総合医療センター清水 直樹・齊藤 修・井上 信明・桑山 麻美

国立成育医療研究センター六車 崇・植松 悟子・山本しほ・問田 千晶・青木 一憲

千葉市立青葉病院島田 忠長

久喜総合病院立石 順久・大網 毅彦・幸部 吉郎

松戸市立病院庄古 知久・本藤憲一・吉川俊輔・八木雅幸・小林由美・春原史江

成田赤十字病院中西 加寿也・奥 怜子

東京ベイ・浦安市川医療センター志賀 隆・本間 洋輔

NTT関東病院山本 武史

東京都済生会中央病院関根 和彦・笹尾 健一郎

太田記念病院飯塚 進一・栗林 和子

国立循環器病研究センター田原 良雄

国立精神・神経医療研究センター米本 直裕

日本救急医学会関東地方会事務局松本 舞・伊藤 寛子・伊藤 岳大

## **Contributors to SOS-KANTO 2012 study**

### **SOS-KANTO steering council**

Yokohama City University Medical Center, Kanagawa, Japan (Naoto Morimura MD);  
Nihon University School of Medicine, Tokyo Japan (Atsushi Sakurai MD);  
Nihon University Surugadai Hospital, Tokyo, Japan (Ken Nagao MD);  
Tokyo Women's Medical University Hospital, Tokyo, Japan (Arino Yaguchi MD);  
Nippon Medical School Hospital, Tokyo, Japan (Tagami Takashi MD);  
Japanese Redcross Maebashi Hospital, Gunma, Japan (Dai Miyazaki MD);  
National Disaster Medical Center, Tokyo, Japan (Tomoko Ogasawara MD);  
Keio University Hospital, Tokyo, Japan (Kei Hayashida MD, Masaru Suzuki MD);  
Tokai University School of Medicine, Kanagawa, Japan (Mari Amino MD);  
Kimitsu Chuo Hospital, Chiba, Japan (Nobuya Kitamura MD)  
Juntendo University Nerima Hospital, Tokyo, Japan (Tomohisa Nomura MD);  
Tokyo Metropolitan Children's Medical Centre, Tokyo, Japan (Naoki Shimizu MD);  
Tokyo Metropolitan Bokutoh Hospital, Tokyo, Japan (Akiko Akashi MD).  
National Cerebral and Cardiovascular Center Hospital (Yoshio Tahara MD)  
National Center of Neurology and Psychiatry (Naohiro Yonemoto MD)

### **● SOS-KANTO study group :**

Tokai University School of Medicine (Sadaki Inokuchi MD)  
St.Marianna University School of Medicine, Yokohama Seibu Hospital (Yoshihiro Masui MD)  
Koto Hospital (Kunihisa Miura MD)  
Saitama Medical Center Advanced Tertiary Medical Center (Haruhiko Tsutsumi MD)  
Kawasaki Municipal Hospital Emergency & Critical Care Center (Kiyotsugu Takuma MD)  
Yokohama Municipal Citizen's Hospital (Ishihara Atsushi MD)  
Japanese Redcross Maebashi Hospital (Minoru Nakano MD)  
Juntendo University Urayasu Hospital (Hiroshi Tanaka MD)  
Dokkyo Medical University Koshigaya Hospital (Keiichi Ikegami MD)  
Hachioji Medical Center of Tokyo Medical University (Takao Arai MD)  
Tokyo Women's Medical University Hospital (Arino Yaguchi MD)  
Kimitsu Chuo Hospital (Nobuya Kitamura MD)  
Chiba University Graduate School of Medicine (Shigeto Oda MD)

Saiseikai Utsunomiya Hospital (Kenji Kobayashi MD)  
Mito Saiseikai General Hospital (Takayuki Suda MD)  
Dokkyo Medical University (Kazuyuki Ono MD)  
Yokohama City University Medical Center (Naoto Morimura MD)  
National Hospital Organization Yokohama Medical Center (Ryosuke Furuya MD)  
National Disaster Medical Center (Yuichi Koido MD)  
Yamanashi Prefectural Central Hospital (Fumiaki Iwase MD)  
Surugadai Nihon University Hospital (Ken Nagao MD)  
Yokohama Rosai Hospital (Shigeru Kanesaka MD)  
Showa General Hospital (Yasusei Okada MD)  
Nippon Medical School Tamanagayama Hospital (Kyoko Unemoto MD)  
Tokyo Women's Medical University Yachiyo Medical Center (Tomohito Sadahiro MD)  
Awa regional medical center (Masayuki Iyanaga MD)  
Todachuo General Hospital (Asaki Muraoka MD)  
Japanese Red Cross Medical Center (Munehiro Hayashi MD)  
St.Luke's International Hospital (Shinichi Ishimatsu MD)  
Showa University School of Medicine (Yasufumi Miyake MD)  
Totsuka Kyoritsu Hospital 1 (Hideo Yokokawa MD)  
St.Marianna University School of Medicine (Yasuaki Koyama MD)  
National Hospital Organization Mito Medical Center (Asuka Tsuchiya MD)  
Tokyo Metropolitan Tama Medical Center (Tetsuya Kashiya MD)  
Showa University Fujigaoka Hospital (Munetaka Hayashi MD)  
Gunma University Graduate School of Medicine (Kiyohiro Oshima MD)  
Saitama Red Cross Hospital (Kazuya Kiyota MD)  
Tokyo Metropolitan Bokutoh Hospital (Yuichi Hamabe MD)  
Nippon Medical School Hospital (Hiroyuki Yokota MD)  
Keio University Hospital (Shingo Hori MD)  
Chiba Emergency Medical Center (Shin Inaba MD)  
Teikyo University School of Medicine (Tetsuya Sakamoto MD)  
Japanese Red Cross Musashino Hospital (Naoshige Harada MD)  
National Center for Global Health and Medicine Hospital (Akio Kimura MD)  
Tokyo Metropolitan Police Hospital (Masayuki Kanai MD)  
Medical Hospital of Tokyo Medical and Dental University (Yasuhiro Otomo MD)  
Juntendo University Nerima Hospital (Manabu Sugita MD)

Nihon University School of Medicine (Kosaku Kinoshita MD)  
Toho University Ohashi Medical Center (Takatoshi Sakurai MD)  
Saiseikai Yokohamashi Tobu Hospital (Mitsuhide Kitano MD)  
Noppn Medical School Musashikosugi Hospital (Kiyoshi fb MD)  
Tokyo Rosai Hospital (Kotaro Tanaka MD)  
Toho university Omori medical center (Katsunori Yoshihara MD)  
Hiratsuka city Hospital (Kikuo Yoh MD)  
Yokosuka Kyosai Hospital (Junichi Suzuki MD)  
Saiseikai Yokohamashi Nambu Hospital (Hiroshi Toyoda MD)  
Nippon Medical School Chiba Hokusoh Hospital (Kunihiro Mashiko MD)  
Tokyo Metropolitan Children's Medical Centre (Naoki Shimizu MD)  
National Medical Center for Children and Mothers (Takashi Muguruma MD)  
Chiba Aoba Municipal Hospital (Tadanaga Shimada MD)  
Kuki General Hospital (Yoshiro Kobe MD)  
Matsudo City Hospital (Tomohisa Shoko MD)  
Japanese Red Cross Narita Hospital (Kazuya Nakanishi MD)  
Tokyo Bay Urayasu/Ichikawa Medical Center (Takashi Shiga MD)  
NTT Medical Center Tokyo (Takefumi Yamamoto MD)  
Tokyo Saiseikai Central Hospital (Kazuhiko Sekine MD)  
Fuji Heavy Industries Health Insurance Society OTA Memorial Hopital (Shinichi Izuka MD)

(2014.05.14)